



「ジェンダー」を知っていますか？

「男のくせに女々しい。」

「女の子なんだから料理が上手にならないと。」

こんなことを人から言われたり、知らず知らずのうちに思いこんでいたりしたことはありませんか？

人間には生まれついての生物学的性別があります。一方、社会通念や慣習の中で作り上げられた「男性らしさ」「女性らしさ」があり、この「社会的性別」のことを「ジェンダー」といいます。

私たちは性別に関係なく、それぞれに違う個性と能力を持っています。

「男だから」「女だから」という「ジェンダー」にとらわれず、「自分らしさ」を大切にしましょう。

家庭で

家の手伝いを息子より娘に頼む。

地域で

町内会などの長は男性の方が好ましい。

学校で

男子は理系、女子は文系に向いている。

こんな **イメージ** に思い当りませんか？

ようこそ手話の世界へ



手話でつながる

聞こえない人は、手話をなどコミュニケーションをとり暮らしています。そして、日常生活では音声以外の手段（新聞・字幕放送・ネットなど）で情報を獲得しています。

その手話が言語と認められたのは実は最近のことです。平成23年に改正された障害者基本法で「手話は言語である」と記載されました。

また岐阜県では平成30年4月1日に「岐阜県手話言語の普及及び障害の特性に応じた意思疎通手段の利用の促進に関する条例」が施行され、手話に関する事業が推進されています。そこで、手話を通じて聞こえないとは？を、共に考えていく機会になれたらとコラムと単文手話講座をスタートします。

かんたん手話講座 手話で話そう！

おはよう



こぶしをこめかみから
顔に沿って頸までおろす。

こんにちは



額に人差し指と中指を
当てる。

こんばんは



手のひらを顔の横から
交差させる

